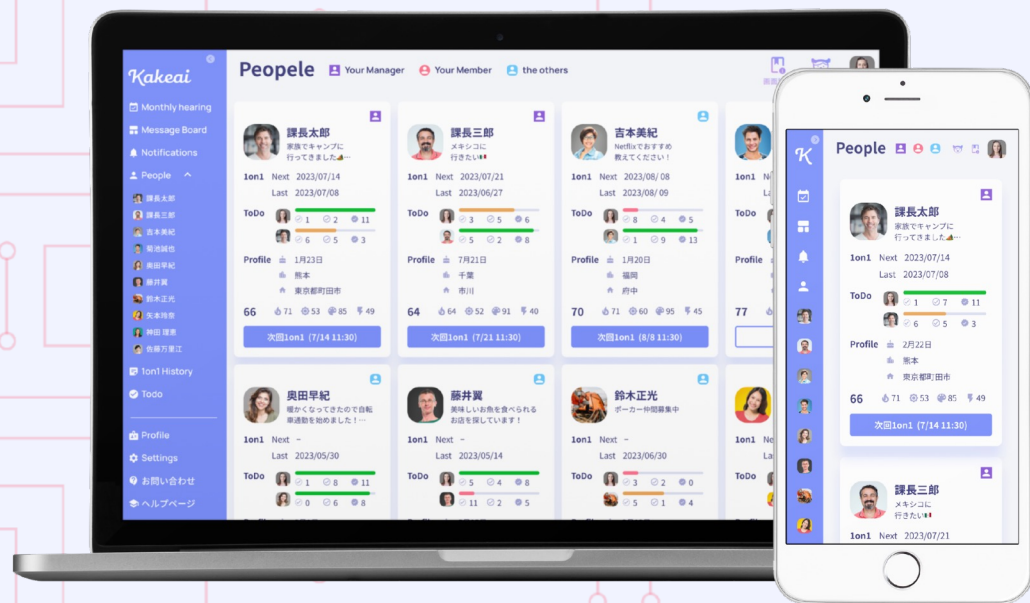


負担を減らし、質を高める。lon1支援クラウド。

Kakeai

カケアイ



プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

負担を減らし
対話の質を高める
〈基本機能〉

1on1

サーベイを
1on1に接続する
〈プレミアムプラン〉

サーベイ

成長支援の対話
(Will・Can・Must)
〈プレミアムプラン〉

すり合わせ

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈考えて欲しい将来のターゲット時期を入力〉

- 部下自身に考えて欲しいターゲット時期を入力します（例えば、3年後や10年後。例えば、次の等級に上がって欲しいタイミング等）
- 部下にそのターゲット時期における「自分自身のありたい姿」を入力してもらうために、KAKEAIからメール等で部下ご本人へ自動的に依頼します。

The screenshot displays the Kakeai application interface. On the left is a blue sidebar with navigation links: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area is titled '安藤幸子 Your Staff' and includes tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ' (selected), and '気づき'. A blue button labeled '未完成のすり合わせ' is at the top. Below it, an information icon and text explain Step 1: 'まずマネジャーの本田英貴さんが、安藤幸子さんにイメージして欲しい時期「〇年〇ヶ月後」を入力してください。」「入力完了ボタン」を押すと、Kakeaiから安藤幸子さんへお知らせのメール等を送り、「〇年〇ヶ月後のありたい姿」の入力を促します。'. Step 1 shows a form for '安藤幸子さんの' followed by input fields for '年' (year) and 'ヶ月' (month), with a '入力完了' button. Step 2 is '〇年〇ヶ月後のありたい姿' and Step 3 is '「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」'. Below the steps, a text box for 安藤幸子 explains that she can freely describe her desired future self in the provided space, with encouragement from manager本田英貴. To the right is a 'グレード2' (Grade 2) radar chart with eight axes: '仮説構築力' (Hypothesis Building), '巻き込む力' (Engaging), 'やり抜く姿勢' (Perseverance), '計画を修正する力' (Ability to revise plans), '当事者意識' (Ownership), '顧客視点' (Customer perspective), '合意形成する力' (Consensus building), and '説得力' (Persuasiveness).

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

〈考えて欲しい将来のターゲット時期を入力〉

- 年○ヶ月後のありたい姿を記入してもらいます。

The screenshot displays the Kakeai application interface. On the left is a sidebar with navigation links: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area is titled 'すり合わせ' (Alignment) and shows a conversation between '本田英貴' (Your Manager) and '安藤幸子' (Anan Kōshi). A red arrow points from the text '記入してもらいます' to the 'Data' link in the sidebar. The interface includes a 'ToDo' list with three steps: Step 1 (設定), Step 2 (入力), and Step 3 (設定). A radar chart on the right shows various skills and competencies, with 'Grade 2' indicated. The bottom of the screen features a 'Kakeai' logo and a copyright notice.

Kakeai

People

- 山本かおり
- 本田英貴
- 齊藤純子
- 柳田剛
- 近藤大介
- 川上庵
- 桃山凜子
- 長嶺友美

ToDo

Memo

Data

Knowledge

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

未完成のすり合わせ

本田英貴さんが安藤幸子さんにイメージして欲しい時期「○年○ヶ月後」を入力しました。
安藤幸子さんの、「○年○ヶ月後のありたい姿」を入力してください。「入力を完了ボタン」を押すと、Kakeaiから本田英貴さんへお知らせのメール等を送り、Step3の入力を促します。

Step1 安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて

Step2 3年0ヶ月後(2024年11月)の
ありたい姿

Step3 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

安藤幸子

担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことはできるようになってきたように感じているが、3年後は子供が小学校に上がることもあり、生活のパターンが変わると思うので、フレキシブルに家庭のことに対応できるような力をしっかりとつけておきたい。
まずは、しっかりとチームのメンバーに頼ってもらえる存在、一緒に働いていて助かると思ってもらえる存在になりたい。
仕事はずっと続けていきたいので、年齢や年次を考えても、できればチームを率いる立場でいたい。

仮説構築力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

当事者意識

顧客視点

合意形成する力

入力を完了 (いつでも修正できます)

Kakeai

Copyright 2024 KAKEAI, Inc. All Rights Reserved.

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- ・ あらかじめ部下個人単位で設定されている、それぞれの力やスキルの項目をクリック。

The screenshot displays the Kakeai web application interface. On the left is a blue sidebar with navigation links: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area shows the profile of '本田英貴' (Honda Eiki), marked as 'Your Manager'. Below the profile are tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ' (selected), and '気づき'. A blue button labeled '未完成のすり合わせ' is visible. A message states 'Step3に進みました！ 力やスキルの項目をクリックして、必須項目に回答してください。' (Completed Step 3! Click on the strength/skill items and answer the required items).

The 'すり合わせ' (Alignment) section shows a progress bar with 'Step1' (安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて) and 'Step2' (3年0ヶ月後 (2024年11月) の ありたい姿). 'Step3' is active, titled '「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」' (Current strength/State I think will be necessary in the future and Support Plan). Below this is a text box for '安藤幸子' (Ando Yuki) with a message about supporting her growth and team role. To the right is a circular radar chart with 10 axes, each labeled with a skill and a '未' (Not) status: 合意形成する力, 巻き込む力, やり抜く姿勢, 計画を修正する力, 当事者意識, 顧客視点, 反説構築力, and others. A red line connects the 'すり合わせ' button to the radar chart.

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

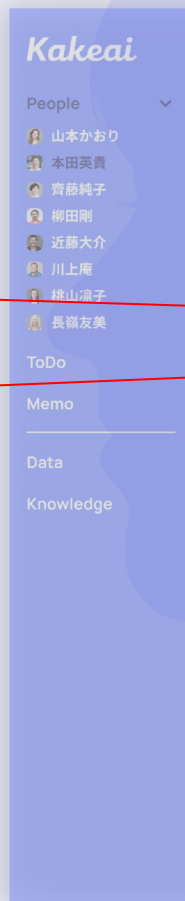
部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- 双方が個人ワークをします。
- 現在の力と、将来必要であると思う状態をチェックします。
- 部下は自己認識を選択。
上司は部下について選択します。

※数値は10段階までで企業ごとに設定可能。数値に対する定義があれば、それを表示（マウスをあてると表示される）することも可能です。



仮説構築力についての「認識合わせ」と「支援プラン」

必須項目に回答してください 保存

仮説構築力（グレード2）

課題の解決や狙いの実現に向けて、適切な材料・経験・目の前の状況を踏まえ仮説を立てる力。

認識合わせ | 現在の力や将来必要であると思う力をお互いが入力します。「認識合わせ結果」は1on1実施時に入力できます。

安藤幸子さんの現在の力は？（必須）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自己認識										
マネジャー										
認識合わせ結果										

安藤幸子さんの意思を踏まえて、3年0ヶ月後（2024年11月）に必要なと思う状態は？（必須）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自己認識										
マネジャー										
認識合わせ結果										

仮説構築力についてのメモ（任意）

本田英貴

相手がメモを記入できるスペースです。

安藤幸子

自分がメモを記入できるスペースです。

ナレッジプロジェクト 議事録.xls

支援プラン（マネジャーが入力） | 現在と将来の差や、強みや課題を踏まえ支援プランを設定しましょう（任意）

本田英貴さんはどう関わりますか？

☐ してみせる ☐ 教える ☐ 考え抜くことを支援する ☐ 責任を持って思い切り任せる ☐ その他

本田英貴さんは具体的にどのように関わりますか？

本田英貴

例えば、どういうシーンで、どのように関わる？

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- それぞれが入力を終えたタイミングでメール等でお知らせします。また、1on1のトピックとして「認識合わせをする」を選択できるようになります。

Kakeai

People

山本かおり
本田英貴
齊藤純子
柳田剛
近藤大介
川上庵
桃山凜子
長嶺友美

ToDo

Memo

Data

Knowledge

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

未完成のすり合わせ

おつかれさまでした。
本田英貴さんが入力を完了すると、1on1で認識合わせができます。
本田英貴さんが入力を完了したらメール等でお知らせします。しばらくお待ちください！

Step1 安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて

Step2 3年0ヶ月後(2024年11月)の
ありたい姿

Step3 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

安藤幸子

以前に比べ、担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことはできるようになってきたように感じている。
将来についてはしっかりとイメージしきれていない部分があるものの、アイデアを出すだけでなく主体的に実行をリードし、組織としてより大きな仕事にチャレンジできるようになっていた。
また、自分自身を見つめる意味でも社外のネットワークは大切だと感じており、業務をきちんと行いながら、これまで通り継続的に外と接点を持っていきたいと思っている。

書き方の例

仮設構構力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

柔軟性

耳を傾ける姿勢

当事者意識

顧客視点

合意形成する力

Copyright 2024 KAKEAI, Inc. All Rights Reserved.

7

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈プランを設定し、1on1につなげる〉

- ・ 認識合わせの途中や完了後に、支援プランを作成できます。
 - ・ 支援プランを設定した「力やスキル」の項目は、1on1のトピックとして、いつでも選択できる状態になります。
- 会話しっぱなしにせず、しっかりと日常的な支援につなげます。

仮説構築力についての「認識合わせ」と「支援プラン」

仮説構築力 (グレード2)

課題の解決や狙いの実現へ向けて、適切な材料・経験・目の前の状況を踏まえ仮説を立てる力。

認識合わせ | 現在の力や将来必要であると思う力をお互いが入力します。「認識合わせ結果」は1on1実施時に入力できます。

安藤幸子さんの現在の力は？ (必須)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自己認識										
マネジャー										
認識合わせ結果										

安藤幸子さんの意思を踏まえて、3年0ヶ月後 (2024年11月) に必要であると思う状態は？ (必須)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自己認識										
マネジャー										
認識合わせ結果										

仮説構築力についてのメモ

ANDOH DOHAN HO... | 相手がメモを記入できるスペースです。

本田英貴 | 自分がメモを記入できるスペースです。

ナレッジプロジェクト_読事録.xls

支援プラン (マネジャーが入力) | 現在と将来の差や、強みや課題を踏まえ支援プランを設定しましょう (任意)

本田英貴さんはどう関わりますか？

☐ してみせる ☐ 教える ☐ 考え抜くことを支援する ☒ 責任を持って思い切り任せる ☐ その他

本田英貴さんは具体的にどのように関わりますか？

本田英貴

ナレッジプロジェクトは成長支援の非常によいテーマであるため、関係者 (特に営業2部の山田課長や3部の高下部長) へきちんと説明をしておきつつ責任を持ってプロジェクトリーダーを思い切りまかせろ。失敗もあるかもしれないが、1on1の中で常に振り返りながら進めていきたい。

ストレッチした業務であることはよく理解しているので、安藤さんも心配せずに思い切り望んで欲しい。

任せるといっても、私が何もしないというわけではないので、壁打ちや考えの整理や思考を深めるために私をどんどん使って欲しい。

すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈プランを設定し、1on1につなげる〉

- ・ 認識合わせの途中や完了後に、支援プランを作成できます。
 - ・ 支援プランを設定した「力やスキル」の項目は、1on1のトピックとして、いつでも選択できる状態になります。
- 会話しっぱなしにせず、しっかりと日常的な支援につなげます。

The screenshot displays the Kakeai application interface. On the left is a sidebar with a blue header 'Kakeai' and a list of people: 山本かおり, 本田英貴, 齊藤純子, 柳田剛, 近藤大介, 川上庵, 桃山凜子, 長嶺友美. Below this are sections for 'ToDo', 'Memo', 'Data', and 'Knowledge'. The main content area shows a 1on1 session with '本田英貴' (Your Manager). The top navigation bar includes '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ' (selected), and '気づき'. A '最新のすり合わせ' (Latest 1on1) section shows a history of sessions with dates and a '新しいすり合わせを実施' (Implement new 1on1) button. Below this is a table with three rows: '仮説構築力' (Hypothesis Building Ability), '計画を修正する力' (Ability to Revise Plans), and '信頼関係構築' (Building Trust Relationships). The 'すり合わせ' (Alignment) section shows a timeline for '安藤幸子' (Yukiko Ando) from 2019/10/15 to 2021/04/21. A '3年0ヶ月後 (2024年11月) へ向けて' (Towards 3 years 0 months later (November 2024)) section shows a '3年0ヶ月後 (2024年11月) のありたい姿' (Desired state 3 years 0 months later (November 2024)) and a '現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」 (Current ability / State I think will be necessary in the future) comparison. A 'グレード2' (Grade 2) radar chart shows various skills: 仮説構築力, 巻き込む力 (Engaging), やり抜く姿勢 (Perseverance), 計画を修正する力, 当事者意識 (Ownership), 顧客視点 (Customer perspective), and 合意形成する力 (Consensus building). A text box on the left describes the user's goals and challenges.